

# JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部:	北海道支部	(2) 記載者氏名:	漆崎 隆	会員番号:	13040	事務局整理記入欄	北海道 - 217
分水嶺区分:	H049天北峠～P510～P560:H050方向	(3) 山行日:	2005年	12月	25日	(4) 天候:	曇り

(5) 参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

中村 喜吉	10978						
漆崎 隆	13040						
漆崎 裕子	13041						
鈴木 和夫	13645						
計			4			計	

(6) 山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:		天北峠H049 594.8 P510 天北峠											
アプローチ:		札幌 道央道剣淵 名寄 天北峠 分水嶺 天北峠 名寄 道央道剣淵 札幌											
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点													
分水嶺到達点H049	天北峠	一の橋	142	48	43.03	44	19	57.34	316.9		9:37	B-4	
548.8	548.8	一の橋	142	49	27.21	44	19	43.86	549.5	11:15	11:25	B-4	
前回離別点	P510	一の橋	142	49	26.40	44	19	22.21	515.1	12:11	12:20	B-4	(10)
分水嶺離別点	P560	一の橋	142	49	23.55	44	19	16.68	559.5	12:43	13:20	B-4	
歩行終了点	天北峠	一の橋	142	48	43.03	44	19	57.43	316.9	14:29		A-1	
											総歩行時間(休憩時間を除く)	3時間00分	

(7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを記入してください	点名	等級	方位	保存状況	特記事項
548.8					積雪のため測定不能

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点


(9) 水および植生に関連した特記事項


(10) その他の特記事項

P510から分水嶺離別地点に到る登りは斜度70度ほどあり、樹木がまばらにしか生えていない、雪崩の危険を伴うような斜面であった。一部、クラックも走っており、慎重に通過した。

(11) 写真の添付: (有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明: